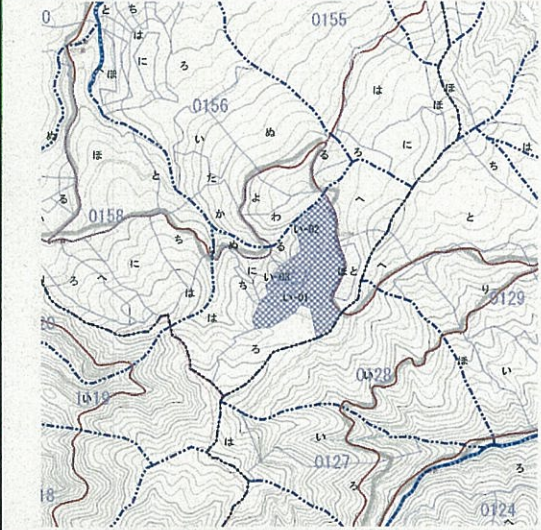


課 題 NO.	試験地8		所 在 市 町 村 名	上松町			
名 称	上松ヒノキ天然林の漸伐施業実験林		関 係 国 有 林 名	小川入国有林			
目 的	ポトゾル地帯の天然性稚樹発芽時から土壌への順応を図り、かつ、急激な環境変化と森林形態を維持する新しい施業として漸伐作業の変形作業を考え実験する。						
全 体 計 画							
管 理 署 等	木曾森林管理署 北小川森林事務所 157い1・2・3林小班 (設定時＝ 林小班)						
設 定 年 度	S47	設 定 時 林 齢	年生 (年植栽)				
地 位	3						
地 況	標 高 1,470m 方 位 NS 傾 斜 緩 地 質 濃飛流紋岩 土 壌 型 PW(i) I～III	森 林 の 経 過	S63年に、本数調節試験地を設定。ヒバの除伐を実施(署実行)				
面 積	7.97ha	種別面積	3,000本区	5,000本区	7,500本区	10,000本区	対照区
0は設定時面積	(6.90)	(ha)	—	—	—	—	—
実 施 経 過	設定時 S48～50 2回目 S53 3回目 S54 4回目 S55 5回目 S61	6回目 S63 7回目 H1 8回目 H6 9回目 10回目					
取 扱 方 針 等	上松地区のポトゾル地帯の更新試験は当試験のみであり、今後も継続して調査検討を実施する必要がある。						
現 地 概 況							
交 通 条 件	国道19号線から車で、上松市街地へ入り、案内標識に従い赤沢自然休養林に向かう。休養林駐車場手前300m製品事業所前バス停(上松町十王橋信号から14.2km)を右折し灰沢下栢沢林道(常時施錠ゲート有り)を道なりに(途中2箇所分岐があるが、2箇所とも左に進む)進むこと約5.3km地点に試験地(ヒノキ漸伐作業試験地の看板あり)がある。国道より所要時間40分。						